

体育実践学学位プログラム（博士前期課程）									
年次・学期 科目区分		1年次				2年次			
		前学期		後学期		前学期		後学期	
大学院共通科目		身体総合学術論	2						
研究群共通科目		研究報告演習Ⅰ	2			研究報告演習Ⅱ	2		
基礎科目	身体教育・ 健康教育 コース	身体教育学特論	2			授業づくり特論A	2		
		健康教育学特論	2			授業づくり特論B	2		
		教育生理学特論	2			授業づくり特論C	2		
		公衆衛生学特論	2						
		養護教諭特論	2						
		インクルーシブ体育特論	2						
	スポーツマ ネジメント コース	スポーツマネジメント特論	2						
		スポーツライフマネジメント特論	2						
		スポーツマーケティング特論	2						
		経営戦略特論	2						
		スポーツ政策特論	2						
専門科目	身体教育・ 健康教育 コース	プラクティカム(教育)Ⅰ	2	プラクティカム(教育)Ⅱ	2	プラクティカム(教育)Ⅲ	2	プラクティカム(教育)Ⅳ	2
	スポーツマ ネジメント コース	プラクティカム(スポーツマネジメント)Ⅰ	2	プラクティカム(スポーツマネジメント)Ⅱ	2	プラクティカム(スポーツマネジメント)Ⅲ	2	プラクティカム(スポーツマネジメント)Ⅳ	2
研究指導科目		体育実践学研究Ⅰ	1	体育実践学研究Ⅱ	1	体育実践学研究Ⅲ	2	体育実践学研究Ⅳ	2
履修方法		<p>次の履修方法により、30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 大学院共通科目: 2単位</p> <p>(2) 共通科目: 4単位</p> <p>(3) 基礎科目: 所属コースの科目から8単位以上</p> <p>(4) 専門科目: 所属コースの科目から2単位以上※研究指導教員が担当する科目は必ず選択する。</p> <p>(5) 基礎科目及び専門科目を合わせて18単位以上 ※各学位プログラムが履修を認める科目は、単位数に含めることができる。</p> <p>(6) 研究指導科目: 体育実践学研究Ⅰ～Ⅳの6単位※研究指導教員が担当する科目を選択する。</p>							
修了要件		2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文に代わる実践の場における課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格することとする。							